

No.	2	石田 卓成
質問事項	2	地下水枯渇の対策について
<p>今年度、上右田地区では、地下水位の低下により、50軒以上で地下水が枯渇したり、出にくくなったりしており、住民の間で不安が広がっております。現在は、佐波川の浚渫工事を実施している国交省と、その浚渫工事を請け負っている建設会社が、上下水道局とも連携しながら、仮設の水道管を引いたりしてスピード感のある対応をしてくださったことで、地域住民も安堵しているところでございますが、この浚渫工事が今年度末で終了した後は、地下水位が復活した時点で仮設の水道管を撤収される予定でございます。</p> <p>地下水の枯渇は、近年の異常気象による冬時期の降水量の低下により、今年度ほど件数は多くないものの、毎年のように冬の時期に起こっておりまして、蛇口から水が出なくなる事は日常生活に多大な影響を及ぼすことから、住民の間で不安が広がっております。</p> <p>この地下水枯渇の問題について、今後は、住民説明会を開催するなど、地域の皆さまの不安を取り除くようにして頂きたいと考えておりますが、上下水道局として、どのように取り組まれる予定なのか、また今後、冬季の地下水位低下に備えて、新たに水道の本管を布設していただく必要があると考えておりますが、その際の基準などを教えてください。</p>		